

那覇市議会議員 新垣 淑豊 (あらかき よしとよ)

# TaN

Think  
Talk  
about  
Naha

Vol. 7 2019 Aug

TANとはThink About Naha、Talk About Naha (那覇について考えよう・話し合おう!)「接点」という意味のTangent(タンジェント)から名をつけました。

市民と市民そして市民と議会や那覇市が繋がるような情報をお伝えしたいと思いを入れて発行する議会報告紙です。多くの皆様に目を通していただき、ご意見をいただければ幸いです。



今月の内容 / YOSHITOYO's Questions ~よしとよの議会報告~・連載コラム 市議会議員のお仕事とは？

## YOSHITOYO's Questions

よしとよの議会報告

議会で取り上げた質問について「なぜ?」その問題を取り上げたか「どのように」那覇市が考えているかなどをお伝えしていきます。



### 一般質問

## 01 那覇市立図書館は使いづらい？

県立図書館よりも市立図書館は使いづらいという声がありました。平日開館時間は朝9時30分から夜19時まで!(土日は17時、一部18時)週イチは閉館、さらに公休日は休みなので『**今年のゴールデンウィークは9連休!**』でした。ということは会社勤めの人、そして子どもたちと一緒に休日利用したい人はなかなか利用できないのではないかと図書館は様々な人が利用する場所であり、一部の館からでも利用時間の改善ができないかと要望しましたところ予算と採用面で厳しいとの答弁…これからも粘り強く提案します!

今後の電子図書などの活用やこれからの図書館のありかたについては、**ぼやっとして**いてまだまだ十分なビジョンとは感じら

れません。さらに市内未設置地域の整備予定でも、小禄北、那覇北・那覇新港周辺の2箇所はまだ設置の見込みはありませんでした。

そこで県外では小学校などの敷地内に公立図書館を設置したり、学校図書館が公立を兼ねるところもあることを伝えたところ、学校が地域の学びの場となるよう施設活用について調査を進めていくことになりました。

これからの公立図書館はビジネスのサポートや地域の課題解決の支援なども必要となってくるはずです。

金太郎飴のように同じものではなく、市内各所でそれぞれの特性をもった図書館づくりについて考える必要があると考えます。



市立図書館の開館時間

### 一般質問

## 02 伝統工芸館は本当に必要か？

昨年の6月議会に質問をした伝統工芸館です。人間国宝の作品をはじめとする収蔵品の保管状況があまりにも酷いありさまでした。本年度4月から市直営となりましたので状況を確認いたしました。

課題としては集客をしなければいけない、事業へのお金のかけ方を改善する必要があるということでしたが、昨年の11月には直営と決まり、すでに半年以上が過ぎました。

運営計画を聞いたところ、**現在(2019年6月18日)は運営計画もなく運営されている!それも事業費は5500万円!!(収入もあるので実際は2000万程度)**。早急に壺屋焼博物館や首里に予定されている琉球紅型・首里織の施設などと合わせ伝統工芸品をどのようにしていくのかビジョンと計画を生産者と作っていかねばならないという苦言をお伝えいたしました。



那覇市伝統工芸館

### 03 那覇市のお墓事情

先だって知人から「周りの墓が空いてきて不法投棄があるんだよねー」と相談がありました。

そこで、那覇市には空き墓がいくつあるのか?ということ質問したところ調査は平成14年!なんと17年前の数字しかない。

その際の数字では市内に墓は約1万7千、空き墓・無縁墓が1,148基ということでしたが、さらに調査した2割の人からは継承者

がないという回答もあったようです。と言うことは今後は30%近くのお墓が空き墓になる可能性があります。

今は全国的に空き地・空き家の問題がありますが、今後はこの墓の課題も出てきます。特に沖縄はウンチチなどあり、タイミングもありますので、取り組みを前もってする必要があります。



那覇市民共同墓(2014年4月竣工)



南納骨堂(2021年5月末閉鎖)

### 04 保育料無償化はできるのか? 市長の「10の約束」から

本年の10月から3-5歳の幼児教育無償化がスタートします。非課税世帯は0-3歳も無償となります。沖縄でも多くの子どもが通う認可外に対しても補助がなされます。

市長も選挙の際に「保育料の無償化を推進」と言っていたので、本当にできるのかを確認してみました。

すると公立・私立認可園での**予算増が10億7500万円!那覇市の財政で吸収対応は現時点で困難である**という答えが返ってきました。

那覇市でも一部給食費の補助は行っていますが、保育料無償化については独自策はなく、あくまでも県が行う取り組みと連動し、検討するという答弁に終始してしまっただけです。

公約実現に向けて市長がどのように動くのかを今後も確認していきます。

また、幼児教育無償化に際しての保育士確保の取り組みをしっかりと考えるように提案をして6月議会の質問を終えました。



#### 10の約束

##### ♡子ども・子育て

- 医療費の無償化を中学3年生まで拡充します。

子育て世代の医療費負担の軽減を図るため、窓口負担の無い現物給付方式による子ども医療費の無償化を、現在の就学前から中学3年生まで拡充します。

- 幼児教育の無償化を実施し、県と連携した保育料の無料化を推進します。

子育て世代の負担軽減を図るため、幼児教育の無償化を実施し、県と連携した保育料の無料化を推進します。

- 子どもの貧困対策を長期的に継続して実施します。

無科学習塾、こどもの居場所づくり、こども食堂などの子どもの貧困対策を長期的に継続実施します。また、進学や修学支援する給付型奨学金を引き続き実施します。

市長のウェブサイトより

#### 連載コラム 市議会議員のお仕事とは?

以前、市議会は年4回の定例会と必要な時に行われる臨時会があるとお伝えしましたが、今回も議会が無い時にはどのような事を行っているかを少しお話をさせていただきます。

市議会議員って何をしてるんだ?とよく聞かれますので、仕事の一部をご紹介します。

市民からの相談を受けることはとても良くあります。我々議員を直接知っている人は相談しやすいかと思いますが、何かの機会を知り合った方や、私の周りの人からのご紹介などもあります。

例えば今年の2月にはスポーツチームの保護者から「前々から担当課に申請を進めていた県外大会参加の補助金が年度をまたぐので対象外となることを急に告げられた」と相談されました。県外に行く費用をなかなか捻出できない家庭もあり、補助が出ないことは一大事です。

条例を読み、解釈でどうにかならないか?と頭を悩ませ、執行部と直談判を行いました。年度をまたぐ大会がいくつかあり、他の時期の大会との公平性の観点から、補助ができないことは問題である!ということで、運用見直し、補助ができることになりました。

制度や予算を熟知した職員との連携プレーです。

我々が市民の状況などをしっかりと伝えていくことが制度や予算を動かしていくことに繋がります。そんな活動も市議会議員の大切な仕事です。

市政についてご相談はいつでもお受けしております!



中学生へのキャリア教育の講義中